


くりはらツーリズムネットワーク会報



くりはら時間

timezone Kurihara

16



くりはらツーリズムネットワーク

〒987-2216  
宮城県栗原市築館伊豆二丁目6番1号  
栗原市市民活動支援センター貸事務室  
電話・FAX 0228-23-0050  
Email:kurihara.tn@gmail.com

## 栗原市花山地区6世帯で 農家民泊受入

○南三陸町立伊里前小学校5学年宿泊学習  
花山地区にて農家体験・農家民泊実施



- ★日 時 9月13日(火)～9月16日(金)  
(農家民泊1泊、国立花山青少年自然の家2泊)
- ★場 所 花山地区
- ★主 催 南三陸町立伊里前小学校
- ★協 力 栗原市(くりはら研究所)  
くりはらツーリズムネットワーク
- ★対 象 小学5学年生25人

南三陸町伊里前小学校から希望があり、子ども達と農家を繋ぎ、農業体験や民泊を通じて交流する機会を作ることが出来ました。



牛の世話や、畑仕事、そば打ち体験など、農

家民泊を通して、食の大切さや、交流の楽しさなどを学んでもらいました。

子ども達の受入を実施して下さった農家の皆様は「また受入したい」と意気高揚していました。子ども達だけでなく、私達も多くの事を学ぶ機会になりました。

○平成23年度栗原市若者の地方体験交流  
地域づくりインターン事業 実施

- ★日 時 9月27日(火)～9月30日(金)
- ★受入先 伊藤廣司(山菜茶屋 ざらぼう)
- ★主 催 栗原市(くりはら研究所)
- ★協 力 くりはらツーリズムネットワーク



この事業は都市部の学生と一緒に栗原の資源を探したり、体験したりしながら「くりはらツーリズム」を研究することを目的としています。

今回、東京大学大学院の谷田和章さんが応募してくれました。テーマは「農家の普段の暮らし」ということで、受入先の伊藤さんと一緒にキノコの収穫、薪割り、そば打ちなどを体験しました。これらの体験を通してというよりも、都会育ちの若者にとっては、田舎の生活そのものが未知との遭遇のようでした。

受入をして下さった伊藤さんからは「田舎の暮らしこそ生活や文化の原点なので、もっと活発にこのような事業を行う必要があると思います。」とコメントをいただきました。

# 活動報告

栗原を体験しながら交流する博覧会

## 「くりはら博覧会 “らいん” 2011秋」

【期間】2011年10月1日(土)～11月27日(日)



No.	プログラム	参加人数
	プレイベント 手前味噌で、しそ巻教室	10人
	オープニングイベント あつま“らいん”	47人
1	研究発表「地域活性化プロジェクト」	48人
2	羽後岐街道「長屋門」巡り	28人
3	紅葉の栗駒“東栗駒山コース(中級者向け)”	3人
4	紅葉の栗駒“中央コース(初心者・ファミリー向け)”	0人
5	紙で作るアクセサリ“ロザフィ”教室	4人
6	蕎麦の極意を知る・そば刈り体験	6人
7	舞踊とお茶、日本文化に触れる“外国人限定”	5人
8	里山の野花や草木で生け花教室	10人
9	田んぼの底力“お米の収穫体験”	0人
10	悠久の古道・千年クロベ&秘湯を訪ねる	3人
11	若柳かた町商店街・手仕事巡り	3人
12	ブナ原生林と世界谷地ショートトレッキング	0人
13	一迫ふらっと散策・手打ち蕎麦を食らふ	3人
14	オーガニックカフェ「有機農法を学ぶ」	4人
15	若柳中町 de ナイト“今昔夜多話”	7人
16	栗駒岩ヶ崎ぶらり街歩き	0人
17	ほそくら鉱山遠足！もう一度	3人
18	英語で賢治を感じてみよう！	7人
19	温泉と“山・森・水”のいろいろ体験	28人
20	手軽にできるバリスタ体験	18人
21	やってみっぺ！手作り石窯	19人
22	“コンニャク作り”教室	10人
23	野菜の生活一家庭菜園のQ&Aー	0人
24	セルフハンドケア&簡単ネイルアート	10人
25	栗原ブランド商品を堪能しよう！！	6人
26	蓮クラフト教室	11人
27	12月に贈ろう！シクラメンの育て方	8人
28	がんづき教室	24人
29	「互市でくたく歩き」in 高清水	2人
30	ソーセージ作り体験	15人
31	“米粉パン&ブルーベリージャム”手作り体験	11人
32	I、J、U(移住)ターンのつどい	13人
33	蕎麦と民話で秋の夜長を楽しむ	7人
34	花寿司講習会	24人
35	紅葉の奥州街道時代ウォーク	28人
36	花山新そば・そば打ち体験	11人
37	伊豆沼・内沼「夕」フォト“雁のねぐら入り”	3人
38	伊豆沼・内沼「朝」フォト“雁の飛び立ち”	9人
39	たかまった江戸料理で会席	17人
40	わたし好みの珈琲「自分焙煎」	11人
41	はっとう、ねっけ豆教室	17人
	合 計	493人

### 被災から復興へ

「くりはら博覧会 “らいん” 2011秋」では、3月の震災で中止したプログラムのうち、10プログラムを実施しました。そのことから、復興へ進んでいると実感することができました。

### プログラム追加も

人気の高いプログラムは募集定員を超えた問い合わせがあり、キャンセル待ちがでる程でした。いくつか追加プログラムを設けて実施する運びとなり、結果的に11月27日(日)まで期間を延長しました。

### “らいん”を通じて

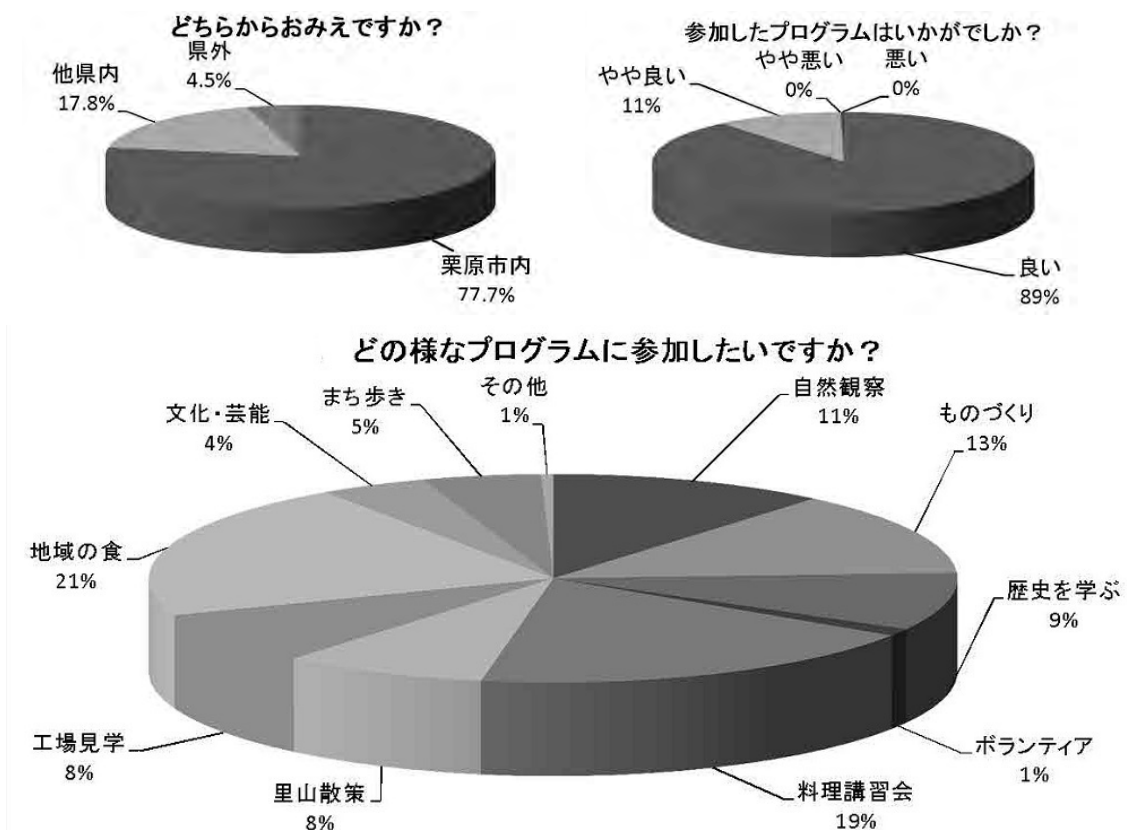
プログラムの主管を行った会員の方々と、参加したお客様の交流だけではなく、協力して下さった方々や関係者など、沢山の繋がりが“らいん”が生まれました。

### これからも“らいん”

本事業を行い沢山の皆様からご支援ご協力をいただきました。誠にありがとうございました。

今後の活動としては、私たちの“らいん”と新しく繋がった“らいん”を途切れることなく続けていく事が一番大切なことだと考えています。

## くりはら博覧会“らいん”2011秋 アンケート集計結果



参加者の皆様から、多くの貴重なご意見を頂きました。今後、アンケート結果を踏まえて、今回以上に素敵な“くりはら時間”を過ごせるようなプログラムを提供していきたいと思えます。

### 参加者の感想

- ◎普段あまり行わない体験ができて楽しかったです。新しい趣味を発見できる企画は良いと思いました。ありがとうございました。(20代/やってみらいん)
- ◎とても楽しく幸せな栗原時間を過ごさせて頂きました。本当に楽しかったです。ありがとうございました。(60代/ございん)
- ◎楽しく、美味しく、ステキな一時を過ごせました！(50代/食べらいん)

### ～ その他の活動 ～

- 9月2日(金) くりはら観光塾&くりはらツーリズムネットワーク勉強会“Agri Cafe”1回目「農家民宿・レストラン開業支援講座」参加者：17人
- 9月23日(金) 心のらいんプロジェクト「野焼き体験」(石巻市福地地区) 参加者：10人
- 9月27日(火) くりはら観光塾&くりはらツーリズムネットワーク勉強会“Agri Cafe”2回目「農家民宿・レストラン開業支援講座」参加者：22人
- 9月28日(水) 役員会・協議事項くりはら博覧会“らいん”オープニングについて  
出席者：役員4人、事務局、オブザーバー等
- 11月4日(金)～6日(日) 自然体験活動指導者養成研修(主催：文部科学省)  
参加者：事務局から3人
- 11月6日(日) くりはら観光塾&くりはらツーリズムネットワーク勉強会“Agri Cafe”3回目「農家民宿・レストラン開業支援講座」参加者：20人

●●●●お知らせ●●●●

**栗原市観光産業づくりシンポジウム開催**

**日時** 平成23年12月23日(金) 午後1時30分～午後5時(開場1時)  
**会場** 栗原市一迫ふれあいホール(栗原市一迫真坂字高橋 20-1)  
**主催** 国土交通省国土政策局地方振興課  
**主管** 栗原市、くりはらツーリズムネットワーク  
**協力** 栗原市観光物産協会、株式会社価値総合研究所

**【第1部】**

**基調講演** 13:40～14:50

「地域の価値の再認識(学び)と人材育成」 講師 早稲田大学教授 みやぐちとしみち 宮口侗迪 氏

**活動紹介・事例発表** 14:50～15:30

「地域資源を活用した交流と体験のプログラム」 くりはらツーリズムネットワーク事務局  
 「里山の食材を活用してー地域の食文化を伝えるー」 千葉優子 氏(花山村塾)  
 「栗原の長屋門を通じてー地域の歴史と文化を伝えるー」 菅原敏允 氏(くりはら磨き隊)  
 「自然豊かな暮らしの中でー花山ならではの農業を体験ー」 伊藤廣司 氏(山菜茶屋 ざらぼう)

**【第2部】 ワークショップ** 15:40～16:50 (体験希望者は事前に申し込み。)

「干し大根づくり」「ミニ畳づくり」「蓮クラフトづくり」の中から1つのプログラムを体験して新たなプログラムの創出などを考えます。

**【全体講評・閉会】** 16:50～17:00

※シンポジウム開催後、別会場にて情報交換と懇親を深めるため、交流会を開催いたします。  
 (場所:一迫丸勝食堂 会費:4,000円程度 定員:40人程度)を予定しております。

**申込先** くりはら研究所(栗原市田園観光課) TEL.0228-22-1151

(くりはらツーリズムネットワーク会員の出席確認は事務局で行います。)

□ 講師プロフィール

みやぐちとしみち  
**早稲田大学教育・総合科学学術院教授 文学博士 宮口侗迪 氏**

総務省過疎問題懇談会座長、農林水産省美の里づくりコンクール審査委員、  
 国土審議会専門委員、国土交通省地域振興アドバイザー、富山県景観審議会会長、  
 全国市町村の道州制と町村に関する研究会委員など

【主な著書】『新・地域を活かすー地理学者の地域づくり論』(原書房)

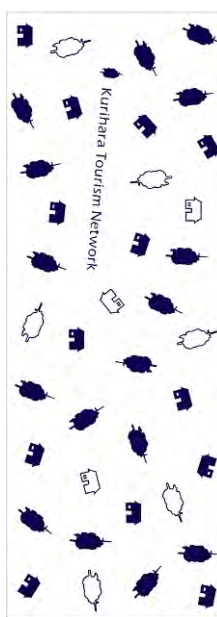


**オリジナル「手ぬぐい」を販売中**

**デザインは2種類**



★「ほんによ」と、栗原に多くある建造物「長屋門」をちりばめたもの(白・紺)



売上げの一部は「みやぎグリーン・ツーリズム推進協議会」を通じて、震災被害の大きかった沿岸部でグリーン・ツーリズム活動を行っている方々への支援金になります。皆様のご協力をお願いいたします。

(価格:1本800円・2本セット1500円)

【問い合わせ先】

くりはらツーリズムネットワーク事務局

電話0228-2310050